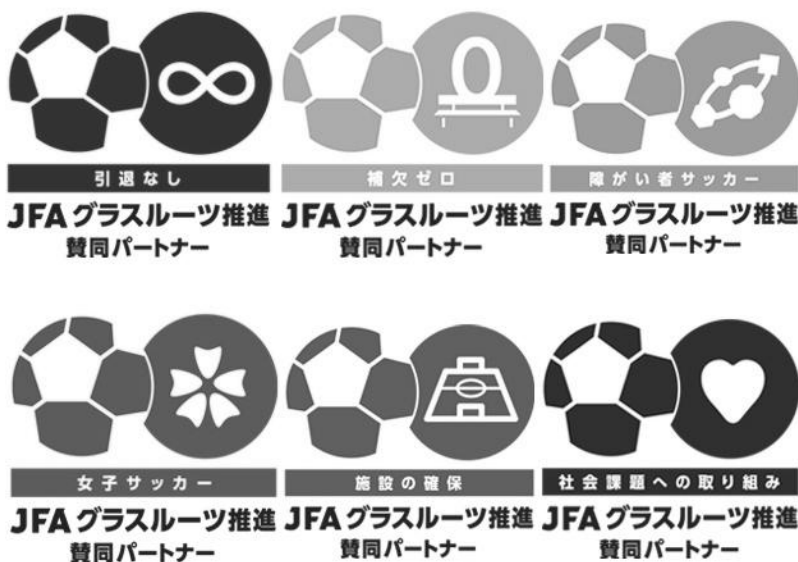




特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ

2025年度 通常総会

資料



1. 2024年度事業報告	1
2. 2024年度決算報告	8
3. 2025年度事業計画(案)	14
4. 2025年度予算(案)	19
5. 役員改選について	21

日時：2025年6月8日（日）16時～
場所：浦和スポーツクラブ・クラブハウス

1. 2024 年度事業報告：採決事項①

(1) 総括表

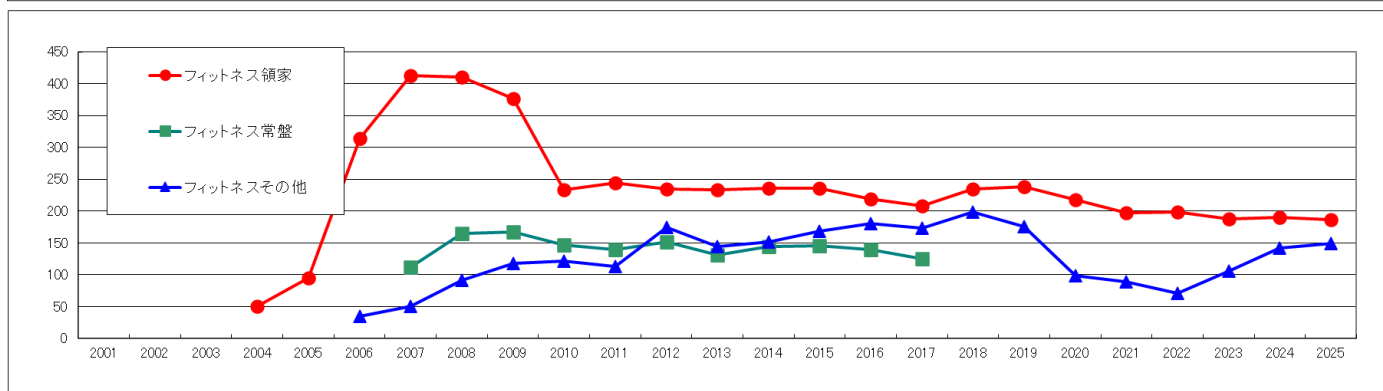
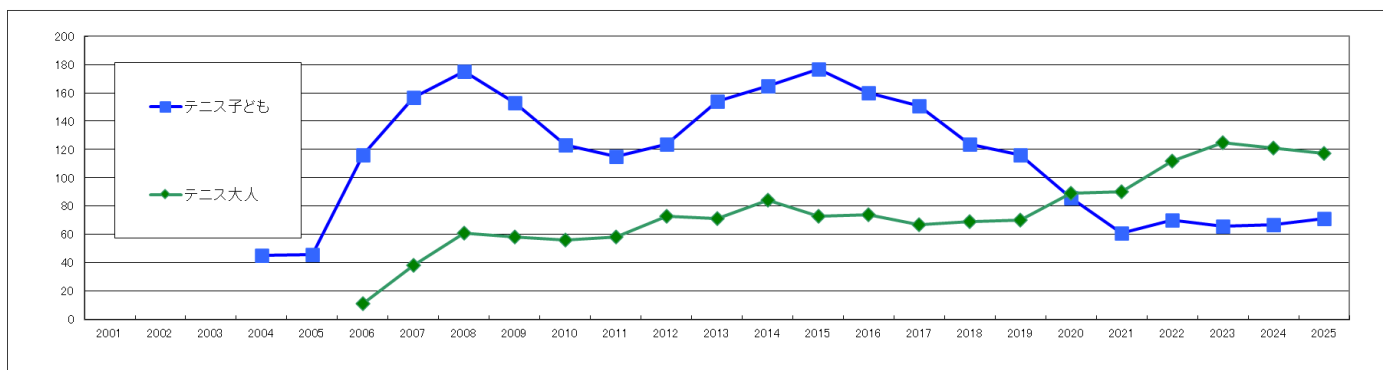
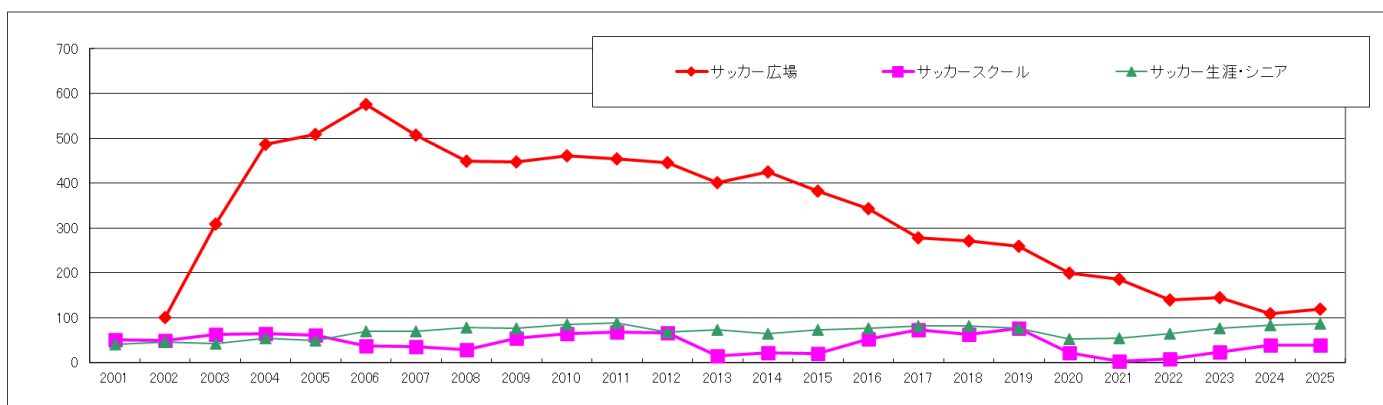
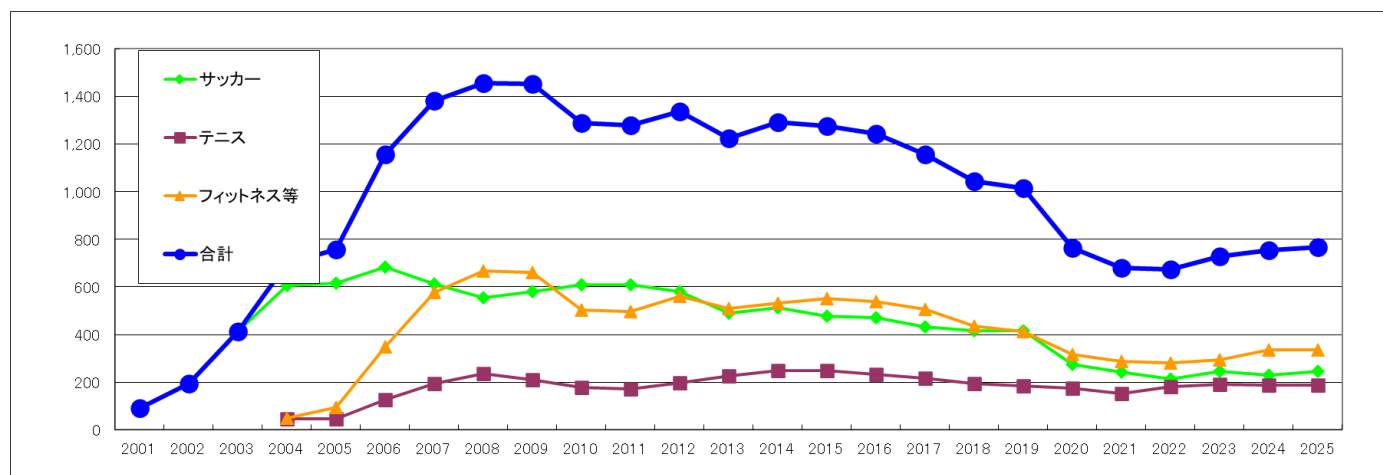
月	クラブ事業	関連事業への参加等
4	28 新年度各プログラム開始 月刊うらすぽ 278 号	06 浦和区スポーツ振興会総会南箇公民館 08 元気アップサロン担当
5	11 第 1 回理事会 30 月刊うらすぽ 279 号	駒場体育館（テニス） 学校体育施設開放委員会（各学校） 15 元気アップネットワーク運営委員会 17 SC ネットワーク理事会 22 元気アップサロン担当
6	04 監査 09 総会 10～平成国際大学前期インターンシップ実習 30 月刊うらすぽ 280 号	駒場体育館（テニス、シニア筋トレ） 08 支え合い会議 13 元気アップサロン担当 15 SC ネットワーク総会 22 元気アップネットワーク総会
7	20 第 2 回理事会 31 月刊うらすぽ 281 号	駒場体育館（テニス、シニア筋トレ） 17 元気アップサロン担当
8	25 第 3 回理事会 31 みんなのスポーツ・健康フェア 剣道交流会 31 月刊うらすぽ 282 号	27 駒場体育館（逆上がり、走り方） 元気アップサロン担当
9	14 みんなのスポーツ・健康フェア 30 月刊うらすぽ 283 号	駒場体育館（テニス、走り方、シニア筋トレ） 20 元気アップサロン担当 21 浦和区振興会（親子キャッチボール教室） 21 駒場競技場（かけっこ教室） 28 インクルーシブフェスタ参加 30 支え合い会議
10	05 第 4 回理事会 31 月刊うらすぽ 284 号	駒場体育館（テニス、シニア筋トレ） 12 南箇公民館祭り参加 18 元気アップサロン担当 19 領家公民館祭り参加 23 元気アップネットワーク運営委員会 26 子どものスポーツ能力測定会参加 28 元気アップウォーキング担当
11	16 第 5 回理事会 30 リースづくり 30 月刊うらすぽ 285 号	16 北浦和フェスタ参加（キッズテニス） 29 元気アップサロン担当 29 駒場競技場（ナイターかけっこ教室）
12	14 第 6 回理事会 28 月刊うらすぽ 286 号	19 元気アップサロン担当
1	18 第 7 回理事会 26 みんなのスポーツ・健康フェア クラブ交流事業（スポーツ鬼ごっこ） 31 月刊うらすぽ 287 号	22 駒場体育館（テニス、シニア筋トレ） 元気アップサロン担当
2		駒場体育館（テニス、シニア筋トレ） 09 SC ネットクラブミーティング 09 浦和区振興会（ニュースポーツフェア） 13 元気アップサロン担当
3	01 第 8 回理事会 31 月刊うらすぽ 288 号	駒場体育館（テニス） 12 SC ネットワーク理事会 14 支え合い会議 14 元気アップサロン担当

(2) 会員数

- ・ 2025年4月当初の会員数は767名（年度の平均751名）となり、前年度の720～740人からはやや増加しました。
- ・ 2024年度は80～100名の会員増加を目指しましたが、目標は達成できませんでした。
- ・ 増加したプログラムもありましたが、減少しているプログラムもありました。

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
サッカー広場		100	308	486	509	575	508	449	448	461	454	445	402
サッカースクール	50	48	62	65	60	37	35	29	54	64	67	66	14
サッカー生涯・シニア	40	45	42	54	48	70	69	78	77	84	88	68	73
テニス子ども				45	46	116	157	175	153	123	115	124	154
テニス大人						11	38	61	58	56	58	73	71
フィットネス領家				50	95	314	413	410	377	234	244	235	234
フィットネス常盤							112	165	167	147	140	152	131
フィットネスその他						35	51	91	118	121	113	174	144
サッカー	90	193	412	605	617	682	612	556	579	609	609	579	489
テニス				45	46	127	195	236	211	179	173	197	225
フィットネス等				50	95	349	576	666	662	502	497	561	509
合計	90	193	412	700	758	1,158	1,383	1,458	1,452	1,290	1,279	1,337	1,223

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
サッカー広場	425	383	343	278	272	260	199	186	140	145	109	119
サッカースクール	22	20	52	72	63	77	21	3	7	23	38	39
サッカー生涯・シニア	65	73	76	82	81	77	53	54	65	76	83	86
テニス子ども	165	177	160	151	124	116	86	61	70	66	67	71
テニス大人	84	73	74	67	69	70	89	90	112	125	121	117
フィットネス領家	236	236	219	208	235	238	218	197	199	188	190	186
フィットネス常盤	144	146	140	125								
フィットネスその他	152	169	180	173	199	176	99	89	71	106	142	149
サッカー	512	476	471	432	416	415	273	243	212	244	230	244
テニス	249	250	234	218	193	186	175	151	182	191	188	188
フィットネス等	532	551	539	506	434	414	317	286	280	294	335	335
合計	1,293	1,277	1,244	1,156	1,043	1,015	765	680	674	729	753	767



(3) 年度当初事業計画と成果

2024年度当初事業計画	成果
1. 全体 ■特別課題 ①会員確保のための活動 ②存続のための資金確保と支出削減 ③社会構造の変化・時代の要請に対応した仕組みづくり	1) △：地域のニーズを把握するために関係者からご意見をうかがうことなどをしてきましたが、会員確保のための具体的な活動はできていません 2) △：ニュースの郵送の廃止等に取り組む。新たな資金確保は未着手 3) △：情報収集を行った。
■基本テーマ ◆子どものスポーツ環境の充実 ◆大人のスポーツ環境の充実 ◆シニアのスポーツや運動環境の充実 を目指しており、これを実現するために ①他にはない受け皿を用意していく ②使える場所を増やす ③地域とつながる・つなげる	△前年度までの取り組みを継続・維持した。 ○日本エクスプレス商事と連携して剣道交流会を新たに開催し、本中、大原中、駒場剣友会、緑の風の参加を得た。
【プロジェクト】 (1) 中学生のスポーツ環境向上プロジェクト 1) チャレンジクラブ 2) バドミントン・ファーストステップ講習会 3) 中学女子サッカー支援プロジェクト：S C—S T E R Nとの連携 (2) 「誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業（学校体育施設の有効活用推進事業）」の成果を生かし、学校との連携を深める ・教育委員会、市スポーツ振興課とも連携し、問題意識の共有を進める。 ・地域にも広く広報を行い、クラブの取組みの周知を図る。 ・ (3) パラ種目体験・交流事業 ・「誰でもJOIN」を推進するため、関連団体と連携して、体験会や交流会の開催にむけて取組む。 (4) 見沼スポーツパークプロジェクトの再開 ・2012年に取組んだ見沼田んぼ公有地の有効活用「緑のスポーツ広場」について、市のセントラルパーク構想の進展を踏まえて、取組みを再開 (5) 放課後児童クラブとの連携検討	1) ○バドミントン継続。県大会出場 2) ○開催。本太中以外からの参加もあった。 3) ○教室を継続して実施 ●具体的な取組は着手できなかった ○ブラインドサッカー体験会を開催 ●取組みなかった（進捗せず） △複数の関係者と意見交換を行った
【通常事業】 (1) クラブメンバーシップを育む ・指導者もプレイヤーも、みんながクラブは自己実現を図る場という考えを広げていきます。 ・会員やその家族が、種目の壁を越えて交流できる事業を実施し、各種イベントなどへの参加を促していきます。	△例年とおりに実施 ●クラブ会員の交流イベント参加は進まなかった

・活動に関わるスタッフ間の意思の共有を進めます。	△例年通り実施
(2) 広報・PRに力を入れます ・ニュースの配布先を増やし、確実に配布します。	●着手できなかった
(3) さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進 ・さいたま市内の総合型地域スポーツクラブと連携し、中学校部活動の地域移行にむけた取組みを始めます	●実行できなかった
(4) 駒場体育館指定管理コナミスポーツとの連携にむけて取組む ・今年度も地域事業を契機として、地域のネットワークづくりを進めます(体育館利用団体の連携)	○指定管理者のコナミスポーツとの自主事業における業務提携
(5) スポーツ用品リユースプロジェクト ・新たな連携・協力先を検討します。	●新たな連携先はみつかっていない
(6) その他 ①彩の国SCネットワーク事業に参加する ②地域課題の解決に取組む団体との連携を高める ③フードパントリーへの協力を継続	○シンポジウム、クラブミーティングの企画・進行を担った。 ●できなかった ○継続できた
(7) プログラム 1) サッカー ・広場の会員増加、プログラムの充実をはかります ・中学女子サッカーのプログラムを関係機関と連携して会員増・充実を図ります ・生涯コースの会員を増やします ・スーパーシニア広場の会員増をはかります	●前年度より減少 ○女子教室は増加 ○生涯コース増加 △維持
2) テニス ・テニス会員の増加を目指します ・テニスコート確保に努めます ・市民大会に、浦和スポーツクラブとして参加します	△現状維持 △現状維持 ○参加
3) フィットネス ・会員の増加、クラス数の増加を図ります ・スタジオのさらなる活用とそのための指導者の確保を図ります ・シニア対象プログラムの会員増加を図ります ・貯筋運動の普及を図ります	△微増 △バレエのクラス増加 △現状維持
4) バドミントン ・浦和スポーツクラブとして協会登録をする ・市民大会に参加する ・会員増加に努める。	○協会登録を継続 ○市民大会に参加した ○増えている
5) 卓球 ➢再開にむけて体制構築を検討します	●取り組めなかった
6) その他 ・星空スポーツ広場参加者のクラブへの理解を進めるように取り組みます ・様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+αを付け加えていきます ・スポーツ鬼ごっこの家族参加コースの充実	△現状維持 ○剣道交流会を初開催した

総論)

- ✓ コロナ感染症が2023年5月8日より5類に移行され、2024年度は通常運営に戻りました。
- ✓ 一方で、夏季の猛暑により屋外の活動や空調の無い小学校の体育館での活動に支障が出るようになってきました。
- ✓ 園部八奏さん(中尾キッズテニス出身)が、全米オープンジュニアで準優勝、全豪オープンジュニアで優勝しました。
- ✓ 日通商事剣道部と協力して剣道交流会を初開催できました。

【緊急課題対応】

- 1) 会員確保のための活動
 - ・各プログラムで
- 2) 存続のための資金確保
 - ・事務局業務(会員管理、会費徴収システム等)の改善のために取り入れたスマートハローの導入・運用が進んだ。
 - ・新たな財源確保は実現していない
 - ・学童関係者との情報交換を進めた。
- 3) コロナ等にも負けない運営の仕組みづくり
 - ・スタジオプログラムのオンライン配信等は引き続き実施した。

(各論)

【プロジェクト】

- 1) 中学生のスポーツ環境向上プロジェクト
 - ①チャレンジクラブ
 - ・バドミントン部のチャレンジクラブを継続した。
 - ・学総で団体が県大会に連続して出場できた。
 - ②ファーストステップ講習会
 - ・例年通り開催できた。
 - ・中学生女子サッカー支援プロジェクト
 - ・継続して取り組み、小学3年から中学3年まで20名まで増加した。
- 2) パラ種目体験
 - ・9月14日に開催したみんなのスポーツ・健康フェアでブラインドサッカー体験を実施した。
- 3) 見沼スポーツパークプロジェクト
 - ・取組めなかった。

【通常事業】

- (1) クラブメンバーシップを育む(仲間づくり、社会参加の実現)
 - ✓ 運営に関わるメンバーがわずかだが増加している。
 - ✓ 今後も参加の機会を設けてメンバーの交流機会、参加機会を増やしていく必要がある
- (2) 広報・PRに力を入れます
 - ✓ イベントについて昨年同様に協賛を得て、今後の広報への協力などを依頼していく。
- 3) さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進
 - ✓ 部活地域移行についての情報交換にとどまった。

4) 駒場体育館指自主事業における業務提携

- ✓ 昨年までの自主事業を引き続き浦和スポーツクラブで企画運営した。
- ✓ みんなのスポーツ・健康フェアを2回実施できた。

5) スポーツ用品リユースプロジェクトの継続

- ✓ 取組めなかった。

6) その他

- ✓ 彩の国S Cの事業として中学校運動部活動地域移行に関する事業を担当した。
- ✓ 彩の国S Cのクラブ交流事業として スポーツ鬼ごっこ交流会を主催した
- ✓ フードパントリー西大宮に協力した。

7) プログラム

①サッカー

- ✓ スクールは増加
- ✓ 中学女子サッカーはSTERNと連携、増加。
- ✓ 生涯コースに若手が増え、市民リーグは2部を維持するとともに、フレンドリーに新規参戦の2チーム体制になった。
- ✓ スーパーシニア広場は会員が増加し、安定して活動。

②テニス

- ✓ 会員のニーズにあわせたコース設定など工夫を重ねた
- ✓ 駒場体育館自主事業は定番化。

③フィットネス

- ✓ プログラムの再編やプログラムのリニューアルなどに努めている

④卓球

- ✓ 再開できていない。新たな幹事役の発掘が必要。

⑤バドミントン

- ✓一般のクラブメンバー増加。
- ✓基礎練習から、練習試合等を行い、市民大会出場を果たした。

⑥スポーツ鬼ごっこ

- ✓会員数は維持で大会等への参加もしている。
- ✓9月14日(日)に埼玉県交流大会を浦和駒場体育館で主管した。

⑦バレエ

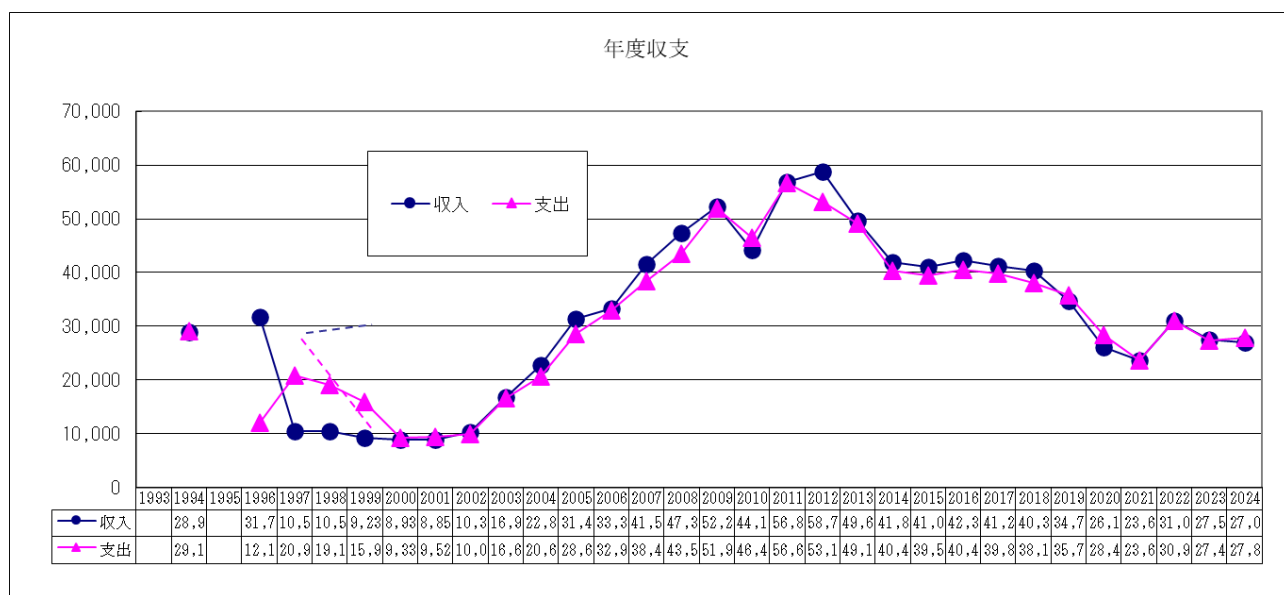
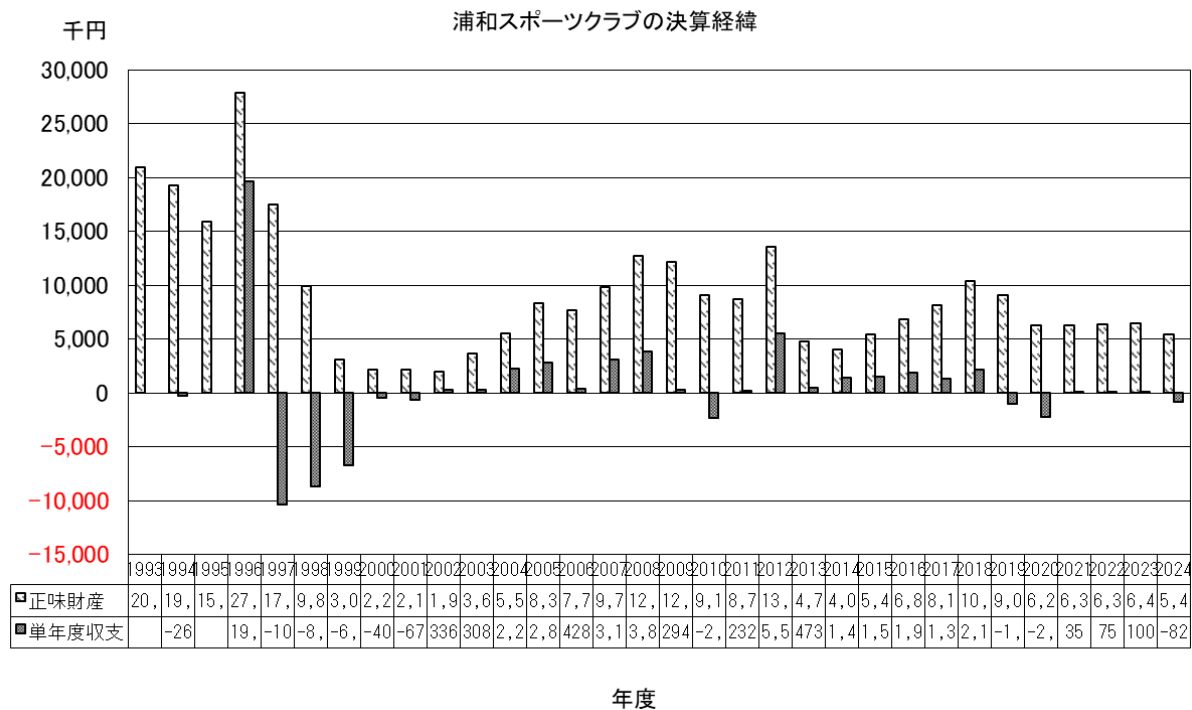
- ✓会員数は微減であり、PRが必要である
- ✓発表会を実施した。

⑧その他

- ✓ 星空のバドミントン参加者数は、安定している。
- ✓ サッカーは、参加者による自主的な運営が根付いた。

2. 2024 年度決算報告（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）：採決事項②

- 収入総額は約 2,707 万円となり、ほぼ予算とおりでした。
- 会費の収入（割引前）は約 2,700 万円となり、予算よりも 60 万円ほど下回りました。
- 支出は、2,789 万円で、予算の 2,748 万円よりも約 40 万円上回りました。
- 以上の結果、単年度の経常収支で約 80 万円の赤字となりました。
- 予算では 15 万の黒字を見込んでいたのが、会員確保が当初目標よりも少なかったことと、会員管理システムの導入初期費用の分などがかかりました。



活 動 計 算 書

(単位：円)

NPO法人 浦和スポーツクラブ

自 令和6年 4月 1日 至 令和7年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費

55,000

賛助会員受取会費

100,000

155,000

【受取寄付金】

受取寄付金

30,000

【受取助成金等】

受取補助金

100,000

…埼玉県スポーツ振興課

【事業収益】

事業収益

27,001,672

売上値引き

△ 806,203

26,195,469

…会費引き落とし手数料
会費返金分

【その他収益】

受取利息

1,200

雑収益

201,667

…消費税簡易課税の調整差額

用具等販売

391,036

593,903

…シャツ販売、飲料他

経常収益計

27,074,372

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当(事業)

1,386,000

…サッカー広場、体操 職員分

臨時雇賃金

10,395,857

…各部門コーチ謝金

人件費計

11,781,857

(その他経費)

諸謝金

2,160,715

…丸山教室

印刷製本費(事業)

16,263

…イベントチラシ

旅費交通費(事業)

67,737

…TFP

車両費(事業)

83,244

…ハイース車検、ガソリン

通信運搬費(事業)

21,250

…Zoom

消耗品費(事業)

750,340

…ボール、シャツ

用具等販売原価

407,294

…サッカー広場、カールズサッカー、鬼ごっこシャツ

賃借料(事業)

2,136,849

…グラウンド、テニスコート、体育館、スタジオ

登録費(事業)

122,900

…サッカー一般、テニス、鬼ごっこ

保険料(事業)

494,500

…スポーツ傷害保険

租税公課(事業)

17,600

…ハイース

外注費

1,437,600

…TFP、ゲットサッカースクール

雑費(事業)

44,911

…イベント参加賞、卒業記念品他

その他経費計

7,761,203

事業費計

19,543,060

【管理費】

(人件費)

給料 手当

1,645,000

アルバイト給料

2,259,695

通勤費

180,000

法定福利費

508,222

…社会保険、労働保険

人件費計

4,592,917

(その他経費)

印刷費

70,454

…コピー印刷費

通信運搬費

165,903

…郵便代、KDDI、ﾌﾟﾚﾌﾟﾚ

事務消耗品費

19,375

…封筒、文具、OA用紙

備品消耗品費

150,713

…リフト更新料、配信PC

修繕費

21,443

…LED蛍光灯

水道光熱費

415,779

…電気代(事務所、スタジオ)

賃借料

1,656,708

…事務所賃料、駐車場代、ｺﾋﾞｰｶﾘﾝｸﾞｰﾚ

減価償却費

291,643

…製氷機、ｺﾋﾞｰ複合機、AED

保険料

125,890

…火災保険、事業活動保険、指導者保険

諸会費

25,089

…彩の国、元気ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ、ｽﾎﾟｰﾂ協会、自治会

リース料

72,000

…印刷機

支払手数料

752,106

…振込手数料、会計事務所、ｽﾏｰﾄﾊｳｽ

雑費

41,549

…ごみ処理代、洗剤等

その他経費計

3,808,652

管理費計

8,401,569

経常費用計

27,944,629

当期経常増減額

△ 870,257

【経常外収益】		
経常外収益　計		0
【経常外費用】		
リース解約損	246,039	
経常外費用　計		246,039
税引前当期正味財産増減額		△ 1,116,296
当期正味財産増減額		△ 1,116,296
前期繰越正味財産額		6,494,902
次期繰越正味財産額		5,378,606

<注記>

【固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高】

種 別	取得価額	期首帳簿価額	当期償却額	期末帳簿価額
構築物（空調設備）	1,470,000	1	0	1
車両（ハイエース）	1,443,000	1	0	1
器具備品（製氷機）	200,000	10,734	10,733	1
リース資産（印刷機）	360,000	0	0	0
〃（AED）3台	932,400	266,400	133,998	132,402
〃（キヤノン複合機）	734,560	673,347	146,912	526,435
合 計	5,139,960	950,483	291,643	658,840

【借入金の増減内訳】

借入金はありません

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引はありません。

貸 借 対 照 表

NPO法人 浦和スポーツクラブ
全事業所

(単位：円)
2025年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金 208,872

普通 預金 5,563,790

現金・預金 計 5,772,662

(売上債権)

未収会費 92,223

未 収 金 45,798 …… 駒場自主事業

売上債権 計 138,021

(その他流動資産)

前払 費用 1,238,479 …… エンターテインメント代・傷害保険料

その他流動資産 計 1,238,479

流動資産合計 7,149,162

【固定資産】

(有形固定資産)

建物附属設備 1

車両運搬具 1

器具及び備品 1

リース資産 658,837 …… AED、キッズ複合機

有形固定資産 計 658,840

(無形固定資産)

電話加入権 76,440

無形固定資産 計 76,440

(投資その他の資産)

敷 金 746,000

投資その他の資産 計 746,000

固定資産合計 1,481,280

資産の部 合計 8,630,442

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金 1,571,852 …… 3月分謝金、会費返金分

前 受 金 22,240 …… エンターテインメント代

預 り 金 72,108 …… 源泉所得税、雇用保険

未払消費税等 666,500

流動負債 計 2,332,700

【固定負債】

リース負債 919,136

固定負債 計 919,136

負債の部 合計 3,251,836

《正味財産の部》

【正味財産】

前期繰越正味財産額 6,494,902

当期正味財産増減額 △ 1,116,296

正味財産 計 5,378,606

正味財産の部 合計 5,378,606

負債・正味財産合計 8,630,442

財 産 目 録

NPO法人 浦和スポーツクラブ
全事業所

(単位：円)
令和7年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	208,872
普通 預金	5,563,790
埼玉りそな	(352,079)
ゆうちょ	(1,942,421)
郵貯振替口座	(1,729,372)
城北信用 1	(14,112)
施設費積立	(1,500,916)
toto	(24,890)
現金・預金 計	5,772,662

(売上債権)

未収会費	92,223	
未 収 金	45,798	・・・駒場自主事業
売上債権 計	138,021	

(その他流動資産)

前払 費用	1,238,479	・・・リフォーム代・傷害保険料
その他流動資産 計	1,238,479	
流動資産合計		7,149,162

【固定資産】

(有形固定資産)

建物附属設備	1	
車両運搬具	1	
器具及び備品	1	
リース資産	658,837	・・・AED、ｷｬﾝｼﾞ複合機
有形固定資産 計	658,840	

(無形固定資産)

電話加入権	76,440	
無形固定資産 計	76,440	

(投資その他の資産)

敷 金	746,000	
投資その他の資産 計	746,000	
固定資産合計		1,481,280

資産の部 合計

8,630,442

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	1,571,852	・・・3月分謝金、会費返金分
前 受 金	22,240	・・・リフォーム代
預 り 金	72,108	
雇用保険	(32,603)	
住民税	(3,300)	
源泉徴収税	(36,205)	
未払消費税等	666,500	
流動負債 計		2,332,700

【固定負債】

リース負債	919,136	
固定負債 計		919,136
負債の部 合計		3,251,836

正味財産

5,378,606

監 査 報 告 書

令和7年 6月 4日

特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ

理 事 長 小 野 崎 研 郎 殿

監事 三戸一嘉 

監事 柴崎栄一 

特定非営利活動法人浦和スポーツクラブの令和6年4月1日から令和7年3月31日
までの2024年度の理事の業務執行状況、及び事業報告書、貸借対照表、活動報告書、
並びに財産目録（以下、事業報告書等）について、監査を実施した。

監査結果の意見は、次のとおりである。

- (1) 理事の業務執行に関し、不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められなかった。
- (2) 上記の事業報告書等が、特定非営利活動法人浦和スポーツクラブの令和7年3月31日現在の財産状況、及び同日をもって終了する事業年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

以 上

3. 2025 年度事業計画（案）：採決事項③

（１）会議・行事等

月 日		行 事	会 場
4 月	05 30	新年度プログラム開始、チャレンジクラブ 理事会 毎月 1 回元気アップサロン担当 月刊うらすぼ 8 9 号発行	領家, 南箇, 大東公民館
5 月	10 31	浦和駒場体育館自主事業開始（委託） 理事会 SCネットワーク理事会 月刊うらすぼ 9 0 号発行	浦和駒場体育館 クラブ事務所
6 月	8 14 14 28	総会 剣道交流会 SCネットワーク総会 元気アップネットワーク総会 月刊うらすぼ 9 1 号発行	クラブ事務所 駒場体育館 大宮市民会館レイボックホール クラブ事務所
7 月		理事会 月刊うらすぼ 9 2 号発行	クラブ事務所
8 月	31	SCネットワーク理事会 剣道交流会 理事会 月刊うらすぼ 9 3 号発行	浦和駒場体育館クラブ 事務所
9 月	13	みんなのスポーツ・健康フェア 理事会 月刊うらすぼ 9 4 号発行	浦和駒場体育館 クラブ事務所
10月		理事会 月刊うらすぼ 9 5 号発行	クラブ事務所
11月		元気アップサロン担当 理事会 月刊うらすぼ 9 6 号発行	クラブ事務所
12月		理事会 月刊うらすぼ 9 7 号発行	クラブ事務所
1 月	24	みんなのスポーツ・健康フェア 理事会 月刊うらすぼ 9 8 号発行	浦和駒場体育館 クラブ事務所
2 月		理事会 月刊うらすぼ 9 9 号発行	スポーツ総合センター クラブ事務所
3 月	1 31	理事会 月刊うらすぼ 1 0 0 号発行	クラブ事務所

(2) クラブ全体として

■再興プロジェクト

- 社会構造の変化、時代の要請に対応し、会員の確保にむけて取組を活性化します。
- クラブの存続にむけて、引き続き以下のことに取組めます。

- ① 会員確保のための活動
- ② 存続のための資金確保
- ③ 社会構造の変化・時代の要請に対応した仕組みづくり

①会員確保のための活動

- ・指導者・現会員の皆さんと危機感を共有します。
- ・全てのプログラムにおいて会員を増やすために広報活動と体験会等の開催に、これまで以上に取組めます。

②存続のための資金確保と支出削減

- 1) 助成金の確保
- ・助成金の確保に努めます。

③社会構造の変化・時代の要請に対応した仕組みづくり

- 1) 多年代の連続性の確保：
 - 子どもから大人までプログラムの連続性を確保し、生涯スポーツの場としてクラブで続ける人を増やします。
- 2) クラブハウスの徹底活用～会員の参加
 - クラブのプログラムの空き時間を使った収入の確保について取り組みます。
 - その一環として、放課後児童クラブとの連携について準備を始めます。

■30周年事業（持ち越し作業継続）

昨年度完成しなかった記念誌を完成にむけて作業を継続する

■従来方針

《基本的な考え方》

- 自立・自律：運営のベースは会費を主として、会員の中で物事を決めていく
- 持続・継続：毎週、毎月、毎年継続していけるようにする
- 共益・地益：共益を目指す互助組織だが、地域が良くなることが会員の益になると考える

《目指すところ》

- ◆子どものスポーツ環境の充実
- ◆大人のスポーツ環境の充実
- ◆シニアのスポーツや運動環境の充実

《取組み》

- ☆他にはない受け皿を用意していく
- ☆使える場所を増やす
- ☆地域とつながる・つなげる

【事業の取組方針】

- ・これまでと同様に、社会的に大きな話題となった部活動を始めとした子どものスポーツ環境の改善と、パラスポーツとの交流をととした共生社会にむけた取組みを進めます。

I プロジェクト

1) 中学生のスポーツ環境向上プロジェクト

- ①チャレンジクラブの継続
- ②ファーストステップ講習会の継続（バドミントン）
- ③中学女子サッカー支援プロジェクト：SC—STERNとの連携の継続

2) 「誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業（学校体育施設の有効活用推進事業）」の成果を生かし、各学校との連携を深めていく。

- ・教育委員会、市スポーツ振興課とも連携し、問題意識の共有を進める。
- ・地域にも広く広報を行い、クラブの取組みの周知を図る。

3) 部活動地域展開への準備

- ・部活動地域典型の受け皿となるべく、教育委員会および本太中学校と対話を継続し、部活動地域展開にむけて取り組みを広げていきます

4) 放課後児童クラブ等の活動との連携準備

- ・放課後の子どもの環境充実のために、クラブでできることを検討します。来年度からの実施を目指します。

5) パラ種目体験・交流事業

- ・「誰でもJOIN」を推進するため、関連団体と連携して、体験会や交流会の開催にむけて取組む。

6) 見沼スポーツパークプロジェクトの再開

- ・2012年に取組んだ見沼田んぼ公有地の有効活用「緑のスポーツ広場」について、市のセントラルパーク構想の進展を踏まえて、取組みを継続（少しでも進める）

Ⅱ 通常事業

1) クラブメンバーシップを育む（仲間づくり、社会参加の実現）

- ・指導者もプレイヤーも、応援者もみんながクラブのメンバーとして活動する、「お客さま」で終わらないクラブにしていきます
- ・会員やその家族が、種目の壁を越えて交流できる事業を実施し、各種イベントなどへの参加を促していきます。
- ・活動に関わるスタッフ間の意思の共有を進めます。

2) 広報・PRに力を入れます

- ・ニュースの配布先を増やし、確実に配布します。

3) さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進

- ・さいたま市内の総合型地域スポーツクラブと連携し、中学校部活動の地域移行にむけた取組みを始めます。

4) 駒場体育館指定管理者コナミスポーツとの連携にむけた取組み

- ・今年度も地域事業を契機として、地域のネットワークづくりを進めます（体育館利用団体の連携）

5) スポーツ用品リユースプロジェクト

- ・新たな連携・協力先を検討します。

6) そのほか

- ・彩の国SCネットワークの事業に参加します。
- ・スポーツ推進委員や少年団など地域のスポーツ機関・組織との連携を高めます。
- ・地域課題の解決に取組む団体や機関との連携も進めます。
- ・にこにこフードパントリーへの協力を継続します。

7) プログラム

①サッカー

- 広場の会員増加、プログラムの充実をはかります。
- 中学女子サッカーのプログラムを関係機関と連携して会員増・充実を図ります。
- 生涯コースの会員を増やします。
- スーパーシニア広場の確実な会場確保にむけて取り組みます。

②テニス

- テニス会員の増加を目指します
- テニスコート確保に努めます
 - ⇒ 本中テニスコートの活用再開にむけて取組ます
- 市民大会に、浦和スポーツクラブとして参加する会員を増やします

③フィットネス

- 会員の増加、クラス数の増加を図ります
- スタジオのさらなる活用とのための指導者の確保を図ります
- シニア対象プログラムの会員増加を図ります。貯筋運動の普及を図ります。

④バドミントン

- 浦和スポーツクラブとして協会登録を継続します
- 市民大会での団体戦1勝を目指して練習を行います
- 積極的に個人戦の地域大会に出場します。

⑤卓球

- 再開にむけて体制構築を検討します。

⑥その他

- 星空スポーツ広場参加者のクラブへの理解を進めるべく、これからも啓発に取り組むとともに、クラブ事業への参加を促します
- 様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+αを付け加えていきます

4. 2025年度予算（案）（2025年4月1日～2026年3月31日）：採決事項④

	金 額 (税抜)		
	2025予算	2024年度決算	比較
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費収入	¥ 55,000	¥ 55,000	¥ -
〃 入会金収入	¥ -	¥ -	¥ -
賛助会員（個人）	¥ -		¥ -
賛助会費（法人）	¥ 100,000	¥ 100,000	¥ -
2 受取寄付金	¥ -	¥ 30,000	¥ -30,000
3 受取助成金等	¥ -	¥ 100,000	¥ -100,000
4 事業収益			
サッカー事業	¥ 7,143,000	¥ 6,779,172	¥ 363,828
フィットネス事業	¥ 10,443,984	¥ 9,851,290	¥ 592,694
テニス事業	¥ 7,874,600	¥ 7,781,654	¥ 92,946
バドミントン事業	¥ 580,800	¥ 528,047	¥ 52,753
地域事業	¥ 2,171,457	¥ 2,061,509	¥ 109,948
5 その他収益			
用具販売	¥ 784,280	¥ 391,036	¥ 393,244
利息		¥ 1,200	¥ -1,200
雑収益	¥ 100,000	¥ 201,667	¥ -101,667
割引分	¥ -1,015,800	¥ -806,203	¥ -209,597
当期収入合計（A）	¥ 28,237,321	¥ 27,074,372	¥ 1,162,949
II 経常費用			
1 事業費			
サッカー事業	¥ 5,802,095	¥ 4,960,087	¥ 842,008
フィットネス事業	¥ 7,967,256	¥ 8,447,036	¥ -479,780
テニス事業	¥ 5,696,442	¥ 5,683,429	¥ 13,013
バドミントン事業	¥ 457,937	¥ 429,603	¥ 28,334
地域事業	¥ 1,770,568	¥ 1,970,907	¥ -200,339
2 管理費			
人件費	¥ 2,095,560	¥ 2,296,459	¥ -200,899
通信・運搬費	¥ 157,000	¥ 165,903	¥ -8,903
印刷・事務消耗品	¥ 319,500	¥ 240,542	¥ 78,958
施設	¥ 1,305,180	¥ 1,947,753	¥ -642,573
その他	¥ 1,845,603	¥ 1,802,910	¥ 42,693
3 予備費			
当期支出合計（B）	¥ 27,417,140	¥ 27,944,629	¥ -527,489
施設積立金	¥ -		
当期収支差額（A）－（B）	¥ 820,181	¥ -870,257	¥ 1,690,438

■2025年度予算・2024年度決算比較

	金 額 (税抜)		
	2025予算	2024年度決算	比較
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費収入	¥ 55,000	¥ 55,000	¥ -
〃 入会金収入	¥ -	¥ -	¥ -
賛助会員 (個人)	¥ -		¥ -
賛助会費 (法人)	¥ 100,000	¥ 100,000	¥ -
2 受取寄付金	¥ -	¥ 30,000	¥ -30,000
3 受取助成金等	¥ -	¥ 100,000	¥ -100,000
4 事業収益			
サッカー事業	¥ 7,143,000	¥ 6,779,172	¥ 363,828
フィットネス事業	¥ 10,443,984	¥ 9,851,290	¥ 592,694
テニス事業	¥ 7,874,600	¥ 7,781,654	¥ 92,946
バドミントン事業	¥ 580,800	¥ 528,047	¥ 52,753
地域事業	¥ 2,171,457	¥ 2,061,509	¥ 109,948
5 その他収益			
用具販売	¥ 784,280	¥ 391,036	¥ 393,244
利息		¥ 1,200	¥ -1,200
雑収益	¥ 100,000	¥ 201,667	¥ -101,667
割引分	¥ -1,015,800	¥ -806,203	¥ -209,597
当期収入合計 (A)	¥ 28,237,321	¥ 27,074,372	¥ 1,162,949
II 経常費用			
1 事業費			
サッカー事業	¥ 5,802,095	¥ 5,072,651	¥ 729,444
フィットネス事業	¥ 7,967,256	¥ 8,585,520	¥ -618,264
テニス事業	¥ 5,696,442	¥ 5,783,245	¥ -86,803
バドミントン事業	¥ 457,937	¥ 429,603	¥ 28,334
地域事業	¥ 1,770,568	¥ 2,093,234	¥ -322,666
2 管理費			
人件費	¥ 2,095,560	¥ 2,296,459	¥ -200,899
通信・運搬費	¥ 157,000	¥ 165,903	¥ -8,903
印刷・事務消耗品	¥ 319,500	¥ 240,542	¥ 78,958
施設	¥ 1,305,180	¥ 1,947,753	¥ -642,573
その他	¥ 1,845,603	¥ 1,329,720	¥ 515,883
3 予備費			
当期支出合計 (B)	¥ 27,417,140	¥ 27,944,629	¥ -527,489
施設積立金	¥ -		
当期収支差額 (A) - (B)	¥ 820,181	¥ -870,257	¥ 1,690,438

5. 役員改選について

2025年度～（案）

■会長

塩野 潔

■理事

- 1 小野崎研郎 （サッカー 一般会員）
- 2 小川 貴 （事務局長 フィットネス指導者）／副理事長
- 3 遠山 茂 （サッカー SS広場指導者）
- 4 清水 恵二 （学校 地域コーディネーター）
- 5 梶谷千恵子 （テニス指導者）
- 6 内村 久子 （テニス指導者）
- 7 金木 貴子 （フィットネス指導者）
- 8 片倉 藍 （クラブマネジャー）
- 9 篠原香魚子 （フィットネス指導者）
- 10 飯高 一郎 （バドミントン指導者）
- 11 山根 啓嗣 （スポーツ鬼ごっこ指導者）

監事

- 1 三戸 一嘉（前県スポーツ協会副会長兼専務理事）→ 体調により辞任
- 2 柴崎 栄一（弁護士）
- 新 金子 康 （浦和区スポーツ振興会理事・さいたま市スポーツ推進委員連絡協議会）

■指導スタッフ

サッカー ： 遠山茂、GET スポーツスクール（瀬戸）、望月こず江、山倉大路、齊藤廉

サッカー広場： 片倉藍、佐藤優成、鈴木一平、住田祥太郎、山倉大路、高桑昇太、佐々木豪
相ヶ瀬亮太、中村凜太、上南和樹、大岩奏太

のびのびスポーツ広場： 片倉藍、篠原香魚子、河合朋子

スタジオ： 金木貴子、岸桃子、柳澤舞、伴美紀恵、小川貴、長谷川和美、宮本明美、篠原香魚子

シニア健康教室： 篠原香魚子、小川貴

テニス： 梶谷千恵子、内村久子、木村曜子、鈴木三恵子、大川みどり、田中幸、堀本知恵美
河合朋子、長島幸子、谷川麻衣、廣瀬千景、三浦郁哉、矢部憲道、三沢三郎

林正治、谷中努、小川昇一

星空スポーツ広場：（バドミントン） 飯高一郎、横川孝一 （サッカー） 小野崎研郎

本太中チャレンジクラブ：（バドミントン） 飯高一郎、横川孝一、松本勉、佐藤煌己

2025. 6. 8

NPO法人 浦和スポーツクラブ
(事務所) 〒330-0072 さいたま市浦和区領家4-5-6
電話 048-887-7140
FAX 048-677-7598
e-mail info@urawasc.org
HP-URL <http://www.urawasc.org>

